

令和4年7月12日
消 防 庁

消防防災科学技術研究推進制度 令和4年度緊急枠研究開発課題の採択

消防庁では、消防防災分野における課題解決や重要施策推進に資するため、消防防災科学技術研究推進制度（競争的資金）により研究開発を推進しています。

令和3年12月に大阪市北区において多数の死傷者を伴うビル火災が発生したことから、ガソリン火災対策に資する資機材等の開発を目標に、令和4年度緊急枠研究開発課題を公募し、採択しましたので公表します。

1 経緯

消防庁では、消防防災行政に係る課題解決や重要施策推進に資するため、競争的資金である「消防防災科学技術研究推進制度」により、研究者等からの優れた提案に対し研究開発資金を配分しています。

令和4年度緊急枠については、令和3年12月に大阪市北区において多数の死傷者を伴うビル火災が発生したことから、ガソリン火災対策に資する資機材等の開発を目標に、緊急枠として研究開発課題の公募（令和4年4月18日～5月30日）を行い、3件の応募がありました。

この度、外部有識者による評価会において審議された結果に基づき、1件を採択しました。

2 採択課題

研究課題名 : ガソリン火災対策に資する資機材等の開発

研究内容 : ガソリンの着火と同時に消火を開始するシート状の消火薬剤を開発し、ガソリン火災における消火・抑制効果を実証する。消火シートはマット及びブランケット、壁面材に組み込み、実際に使用できる製品化を目指す。

研究期間 : 1年

研究代表者 : ヤマトプロテック株式会社 久保田 哲史

連携消防機関 : 東京消防庁



<事務局連絡先>

消防庁予防課（消防技術政策担当）

中嶋・羽田野・山本

Tel : 03-5253-7541 Fax : 03-5253-7533

E-mail : gisei2@ml.soumu.go.jp